(目的)

第1条 この規程は、社会福祉法人八幡会（以下「当法人」という）定款第8条及び第21条の規程に基づき、理事及び監事並びに評議員（以下「役員等」という）の報酬並びに費用弁償に関し必要な事項を定めることを目的とする。

(定義等)

第2条 この規程において、次の各号に掲げる用語の定義は、当該各号の定めるところによる。

- (1) 常勤役員とは、役員のうち、法人本部を主たる勤務場所とする者とし、専ら役員
の業務を行うために週3日以上且つ週24時間以上勤務する者をいう。又、常勤理
事のうち、理事は常勤理事、監事は常勤監事という。
- (2) 非常勤の役員等とは、役員のうち、常勤役員以外の者をいう。
- (3) 評議員とは、定款第5条に基づき置かれる者をいう。
- (4) 報酬とは、社会福祉法第45条の34第1項第3号に定める報酬その他の職務執行
の対価として受ける財産上の利益であって、その名称の如何を問わない。
- (5) 費用とは、職務執行に伴い発生する旅費（交通費、宿泊費）及び手数料等の経費
をいい、費用と報酬とは明確に区分されるものとする。

(報酬等の支給)

第3条 役員等には職務執行の対価として次の通り報酬等を支給する。

- (1) 常勤の役員 報酬、賞与
 - (2) 非常勤の役員等 報酬
- 2 評議員には、定款第8条で定める金額の範囲内で報酬を支給することができる。
- 3 常勤及び非常勤役員等のうち、職員としての立場を有し、職員給与が支給されてい
る役員等に対しては報酬等は支給しない。

(報酬の額の決定)

第4条 この法人の全理事の報酬総額は、年間800万円以内とする。

- 2 この法人の全監事の報酬総額は、年間20万円以内とする。

(常勤理事の報酬等の算定方法)

第5条 常勤役員に対する報酬等の額は、次の各号による報酬等の区分に応じて定める
ものとする。ただし、常勤理事及び常勤監事に対しては、理事会及び評議員会の出席報
酬は支給しない。

- (1) 報酬及び賞与については、別表1に定める額
- (2) 常勤の理事及び監事が理事会及び評議員会出席以外の日において、法人及び施設

の運営のために業務にあたったときは、別表 3 及び八幡会旅費支給規程に基づき、旅費（交通費、宿泊料）を支給する。

（非常勤の役員等の報酬等の算定方法）

第 6 条 非常勤の役員等に対する報酬等の額は、次の各号による報酬等の区分に応じて定めるものとする。

- (1) 報酬については別表 2 に定める額
- (2) 非常勤の役員等が法人業務のため出張したときは、別表 3 及び八幡会旅費支給規程に基づき、旅費（交通費、宿泊料）を支給する。ただし、非常勤の役員等のうち、職員としての立場を有する者に対しては報酬等は支給しない。

（報酬等の支給日及び支給方法）

第 7 条 常勤の役員に対する報酬等の支給時期については別表 1 に定める日とする。支給日が金融機関の休業日にあたる場合には、前営業日に支払うものとする。

- 2 非常勤の役員等に対する報酬並びに費用弁償は、業務にあたった都度遅滞なく支給する。
- 3 報酬等は、通貨をもって本人に支給または支払うものとする。ただし、本人の同意があるときは、本人の指定する本人名義の金融機関口座へ振込む方法によることができるものとする。
- 4 報酬等は、法令の定めるところにより控除すべき金額及び本人から申し出があったときには、立替金等を控除して支給する。

（報酬等の日割り計算）

第 8 条 新たに常勤の理事に就任した者には、その日から報酬を支給する。

- 2 常勤の理事が退任し、又は解任された場合は、前日までの報酬を支給する。
- 3 月の途中における就任、退任、又は解任の場合の報酬額については、その月の勤務予定の日数を基礎として日割りによって計算する。
- 4 本条第 2 項の規程にかかわらず、常勤の理事が死亡によって退任した場合、その月までの報酬を支給する。

（端数の処理）

第 9 条 この規程により、計算金額に 1 円未満の端数が生じたときには、次のとおり端数処理を行う。

- (1) 50 銭未満の端数については、これを切り捨てる。
- (2) 50 銭以上 1 円未満の端数については、これを 1 円に切り上げる。

(公表)

第10条 当法人は、この規程をもって、社会福祉法第59条の2第3項に定める報酬等の支給の基準として公表する。

(改廃)

第11条 この規程の改廃は、評議員会の承認を受けて行う。

(補則)

第12条 この規程の実施に関し必要な事項は、理事長が理事会の決議を経て、別に定めることとする。

附則

平成28年10月1日施行の役員報酬規程は廃止する。

この規程は、令和02年01月01日より施行する。

この規程は、令和02年08月20日より施行する。

この規程は、令和03年01月01日より施行する。

別表1 (常勤の理事の報酬及び賞与)

役職名	報酬及び賞与の額		支給日
常勤役員	月 額	410,000円	毎月21日
	夏期賞与	報酬月額×1.5ヶ月分	7月31日
	冬期賞与	報酬月額×2.9ヶ月分	12月5日

別表2 (非常勤の役員等の報酬) ※源泉所得税除く。法人職員との兼務者は支給無。

名称	報酬額 (半日/1日)	費用弁償
評 議 員 業 務 報 酬 等	5,000円 / 10,000円	交通費(島原半島外につき、旅費規程第14条に基づき旅費を支給する。)
理 事 業 務 報 酬 等	5,000円 / 10,000円	
監 事 業 務 報 酬 等	5,000円 / 10,000円	
上記の他、法人・施設業務のための出勤	5,000円 / 10,000円	

別表3 (日額) ※源泉所得税除く。法人職員との兼務者は支給無。

	報酬額 (半日/1日)	宿泊費	旅費	その他
六大都市	6,000円 / 12,000円	12,000円	実費	実費
県外	5,000円 / 10,000円	10,000円	実費	実費
県内	5,000円 / 10,000円	8,000円	実費	実費